



社会福祉法人 洲本市社会福祉協議会

社協の輪

2023
10-11
No.210



▲洲本市立堺小学校4年生の皆さん



LINE UP

- 洲本市共同募金委員会からのお願い
- お知らせコーナー
- 「ふくし」の人リレーコラム
- 認知症サポーターステップアップ講座
- チームオレンジ



洲本市社協
キャラクター
「みっくマン」

 この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

じぶんの町をよくするしくみ。

赤い羽根共同募金運動 が 10月よりスタートしました！



10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が展開されます。みなさまのご支援ご協力をよろしくお願いします。



本運動に寄せられました募金は、子どもたち、高齢者、障がいのある方などを支援するさまざまな福祉活動を支えるために役立てられています。また、災害時には災害ボランティアセンターの設置・運営のためにも活用されます。

今年も、皆様のあたたかいご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

目 標 額

共同募金は、地域の民間福祉のニーズを受け付けてから募金を行う、計画募金です。

共同募金は、寄付金が集まってから使いみちを決める募金ではなく、まず、地域のさまざまな団体や、社会福祉協議会、民間福祉施設に申請を呼びかけます。その申請内容について、その必要性、緊急性などを考慮し、寄付者の方々に納得いただける助成計画を策定し、その計画に基づいて目標額を設定します。

令和5年度の洲本市の目標額は**5,522,000円**です。

みなさまにご協力いただく、さまざまな募金運動の方法

共同募金委員会では、地域福祉を推進するための活動資金を広く募集するため、町内会長や民生委員など地域のみなさまに募金運動でもご協力いただき、さまざまな方法で募金を行っています。

共同募金の趣旨をご理解くださいますと、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

戸別募金 町内会を通じて、各戸に募金をお願いしています。

特別募金 民生児童委員の方々の協力により、主に企業や商店などに募金をお願いしています。

学校募金 小中高の生徒、先生に募金をお願いしています。

街頭募金 大型スーパーの店頭などで募金をお願いしています。



みなさまからの募金は、洲本市の地域福祉活動に活用されています。

令和4年度に洲本市のみなさんからお寄せいただいた募金は**4,653,246円**でした。その内727,246円が災害支援や県下の社会福祉施設等に配分され、3,926,000円が令和5年度の洲本市の地域福祉活動に活用されています。

お知らせコーナー

「サンタクロースマラソン in 淡路島2023」 参加サンタ100名募集!

参加者
募集!

サンタさんやトナカイなどクリスマスにちなんだ衣装で洲本の街に繰り出そう! マラソンを楽しむもよし! ウォーキングを楽しむもよし! ゲームやお買い物を楽しむもよし! 子どもから高齢者、障がいのある方などいろんな人たちが、一緒にイベントを楽しみながら、淡路島を笑顔でいっぱいにしましょう!

日時 12月3日(日) 10:30 ~ 13:00

場所 洲本市民広場(洲本図書館前・洲本市塩屋1丁目1-17)

内容 会場周辺を走る・歩く、ミニゲーム
マーケットブース(福祉事業所のお店)など

参加費 1人500円(小学生未満は無料)

定員 100名(先着順) 申込期間 10月23日(月)~11月17日(金)

主催 洲本市社会福祉協議会

協力 淡路島のノーマライゼーションを実現する会
洲本ボランティア協会

その他 雨天の場合は中止。中止などの場合は、洲本市社協ホームページなどでお知らせします。

申込・問い合わせ先

洲本市社協(☎26-0022 / FAX:26-0021)

「地域活動ボランティア講座」

参加者
募集!

ふれあいサロンやボランティアなどの地域活動にご参加の皆さんのスキルアップ、また参加はしていないけれど、興味や関心をお持ちの方のきっかけづくりとして講座を開催します。

人間関係のイライラにさよならできる人づき合いや自分との向き合い方が変わり、心が楽になる考え方や方法を学びます。皆さまのご参加をお待ちしています。

日時 11月27日(月) 14:00 ~ 15:30

場所 みやまホール(五色地域福祉センター)

内容 講演「レジリエンス脳育講座」

講師 レジリエンス脳育コーチ

新崎 江里氏(社会福祉士)

参加費 無料

定員 50名(先着順)

締切 11月20日(月)

申込・問い合わせ先

洲本市社協・五色支部
(☎35-1166 FAX:35-1166)



「ふくし」の人 リレーコラム③

私が福祉の仕事に興味を持ったのは、高校生の時に授業の一環で高齢者の方と関わる機会があり、その時に「ありがとう」と言われとてもうれしく感じたことが福祉という仕事に興味を持つきっかけでした。専門学校卒業後は、実家近くの特別養護老人ホームに就職し働いています。最初は、専門学校で勉強した事や実習先での体験と実際の仕事での介護現場では想像していたものと大きく異なり大変だなと感じることが多々ありました。私が想像していた介護現場では、利用者と職員が和気あいあいと生活している所を想像していましたが、実際には日々の業務に追われなかなか利用者様とゆっくりコミュニケーションを行ったりすることが難しい状況でした。しかし、そんな状況の中でも介護中などに利用者様から頂く「ありがとう」の言葉や、発語の少ない方でも不意に見られる笑顔を見ることが

市内の社会福祉法人で活躍している「ふくし」の人をリレー方式で紹介していきます。

共催：ほっとかへんネット洲本
(洲本市社会福祉法人連絡協議会)

出来たり、月に何度かある行事を開催した時には普段の生活と違う刺激を感じ、利用者様の新たな一面を見ることが出来たりと自分のモチベーションに繋がる出来事も多くあります。日々の業務に忙しい中ではありますが楽しく仕事に励み、利用者様がより快適で安心して生活していけるよう努力していきたいです。

私は、働きだして3年目になりましたが日々の業務や、利用者様に対して学ぶ事が沢山あり大変な仕事ですが、とてもやりがいを感じています。



今後も介護のことを勉強し、入所されている方の役に立っていきたいです。

社会福祉法人 弘道福祉会
洲本特別養護老人ホームラガール
神代 涼佑(介護福祉士)

「チームオレンジ」

～ご近所の“チーム”で
認知症の方をサポート～

「チームオレンジ」とは、認知症サポーターが中心となり、認知症の方やそのご家族に対して、相談支援などを継続的に行う活動です。洲本市社協では、チームオレンジコーディネーターを配置し、以下の取り組みを行っています。

主な活動内容

- 周知、啓発
- 支援ニーズとのマッチング
- 定例会の企画、開催
- 相談受付及び助言
- 地域における支援ニーズの把握
- 金融機関や小売店などとの連携強化 など



「認知症サポーター ステップアップ講座」

認知症サポーターの方を対象に、認知症に対する理解を深め、認知症の方やそのご家族を支援するための方法について学ぶ講座を全2回シリーズで開催します。誰もが自分らしく住み慣れた地域で暮らし続けるために、一緒に学んでみませんか。

日時 第1回 11月21日(火) 10:00～12:00

第2回 11月28日(火) 10:00～12:00

場所 やまて会館 3階 多目的ホール

内容 車いす介助、対人コミュニケーションについての講義、ロールプレイなど

対象 認知症サポーター養成講座修了者で、全2回受講できる方

定員 20名(先着順) 締切 10月31日(火)

申込・問い合わせ先

洲本市介護福祉課 (☎26-0600)

総合相談

- 心配ごと(何でも相談)、ボランティア相談、介護相談、権利擁護に関する相談、障がいに関する相談、不登校・ひきこもりに関する相談
- (常設) 月～金曜日 9時～17時

認知症を支える

- オレンジカフェ「やすらぎ学園」
毎月第1・3金曜日 10時～15時@やまて会館
- 家族の会「ごしきの会」
毎月第2火曜日 13時半～15時半@みやまホール

ひきこもりサポートセンター つぼみ

- 居場所「わかくさカフェ」
毎週金曜日 10時～15時@やまて会館
- 家族の会「ハチドリの会」
毎月第3金曜日 10時～11時半@やまて会館

まちの子育てひろば

- まちの子育てひろば
毎月第2火曜日
10時～11時半@やまて会館
- プレママ&ベビーくらぶ
毎月第3火曜日 10時～11時半@やまて会館



Instagram

申込・問い合わせ先 洲本市社会福祉協議会 (代表) ☎26-0022

寄付のお礼

【寄付】 特非) うんぱんまん 様……………16,800円
匿名……………500,000円

【善意銀行】 ●地域福祉のために
ミニポートピア洲本 様……………45,700円
●老人福祉のために
このゆびと一まれ淡路 様……………3,600円

●障害者福祉のために
小嶋 朝子 様……………2,000円
●子育て支援のために
表原 美知代 様……………2,000円

編集・発行／社会福祉法人 洲本市社会福祉協議会

本部・洲本支部 〒656-0024 洲本市山手二丁目2-26 TEL.0799-26-0022 FAX.0799-26-0021
五色支部 〒656-1334 洲本市五色町広石中90-5 TEL.0799-35-1166 FAX.0799-35-1167